

(別紙)

## イ号物件目録

### 1. イ号物件

商品名：IR-エンブレス

### 2. 図面の簡単な説明

- (1) 第1図はイ号物件の斜視図である。
- (2) 第2図の(A)はイ号物件の正面図であり、(B)は同側面図である。
- (3) 第3図はイ号物件の内部構造を示す要部拡大図である。
- (4) 第4図はイ号物件の機構部の内部構造図である。
- (5) 第5図はイ号物件のコンソールパネルの正面図である。
- (6) 第6図はイ号物件の使用状態を示すもので(A)は要部正面図であり、(B)は要部側面図である。

### 3. 符号の説明

- 1 脚フレーム
- 2 機構部
- 3 ヒータフレーム
- 4 ヒータ
- 5 コンソールパネル
- 6 支持軸
- 7 作用板
- 8 回動軸
- 9 モータ
- 10 仮想線

4 a、4 b、4 c ヒータ部

7 u 上リミットスイッチ

7 d 下リミットスイッチ

5 1 スタート/ストップスイッチ

5 2 左ヒータ往復動作スイッチ

5 3 右ヒータ往復動作スイッチ

5 4 f、5 4 r、5 4 n 左ヒータ温度設定スイッチ

5 5 f、5 5 r、5 5 n 右ヒータ温度設定スイッチ

9 1 駆動プーリ

9 2 無端ベルト

9 3 従動プーリ

s 支持軸の延長線

k 基点

#### 4. 構造の説明

(1) 理美容店において被施術者に頭髪処理を行う際、頭髪の処理を促進するために用いられる装置で、脚フレーム1と、この脚フレーム1に支持された機構部2と、機構部2に支持された左右2本のヒータフレーム3とを備えた装置であり、下記の構造を有する。

a. 被施術者の頭髪に赤外線を照射して、パーマ、トリートメント、染毛等の頭髪に対する処理を促進する頭髪処理促進装置である。

b. 左右の各ヒータフレーム3は、180度を僅かに越える優弧状をなすように湾曲したものであり、各ヒータフレーム3の内周面側には、180度を僅かに越える優弧状をなすように湾曲して配位されたヒータ4を備える。ヒータ4は、内部にニクロム線を備え、ニクロム線に通電することにより、ニクロム線から赤外線が放射される。

c. ヒータフレーム3は、その基端に支持軸6を有する。機構部2は、内部に2個のモータ9とこれら2個のモータ9によって正転と逆転を繰り返す2個の回動軸8を備え、各回動軸8に上記左右の各ヒータフレーム3の支持軸6が固定されており、各ヒータフレーム3は、支持軸6及び回動軸8と同体に往復動作を行う。

(c1) ヒータフレーム3は、支持軸6の延長線s上に位置する点であって、且つヒータフレーム3の両端までの距離が等しい点(以下、基点kという)を中心とし、この基点kとヒータフレーム3の先端とを結ぶ線分と、支持軸6の延長線sとのなす角度が176度となる位置に配位されている。

(c2) ヒータ4は、上記の基点kを中心とし、この基点kとヒータ4の先端とを結ぶ線分と、支持軸6の延長線sとのなす角度が170.9度ないし174度となる位置に配位されている。

(2) 機構部2は、各モータ9の駆動軸に取り付けられた駆動プーリ91と、駆動プーリ91に対して無端ベルト92によって接続された従動プーリ93と、従動プーリ93に設けられた回動軸8と、回動軸8と同体に回転する作用板7と、作用板の上方に配位された上リミットスイッチ7uと、作用板の下方に配位された下リミットスイッチ7dとを備え、各モータ9の回転は、モータ9の駆動軸に固定された駆動プーリ91、無端ベルト92、従動プーリ93を介して回動軸8に伝達され、回動軸8と同体に回転する作用板7が下リミットスイッチ7dに当接するとモータ9の回転方向が逆回転し、逆回転した後、作用板7が上リミットスイッチ7uに当接するとモータ9の回転方向が再度逆転することにより、正転と逆転を繰り返す。

(3) 機構部2には、コントロール基板(図示せず)と、コンソールパネル5が設けられ、このコンソールパネル5はスタート/ストップスイッチ51と、左ヒータ往復動作スイッチ52と、右ヒータ往復動作スイッチ53と、3つの左ヒータ温度設定スイッチ54f、54r、54nと、3つの右ヒータ温度設定スイッチ55f、55r、55nとを備える。

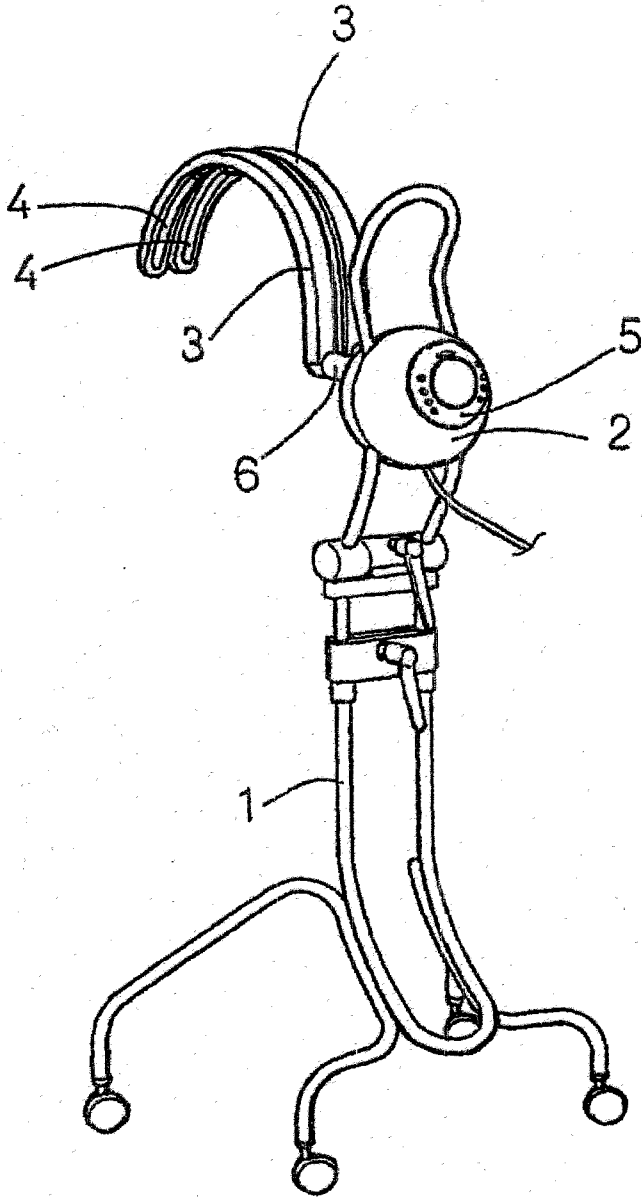
(4) 左のヒータフレーム3は、被施術者の頭部の回りの、頭部中央から右頭部ま

での約90度の範囲を往復動作する。右のヒータフレーム3は、被施術者の頭部の回りの、頭部中央から左頭部までの約90度の範囲を往復動作する。

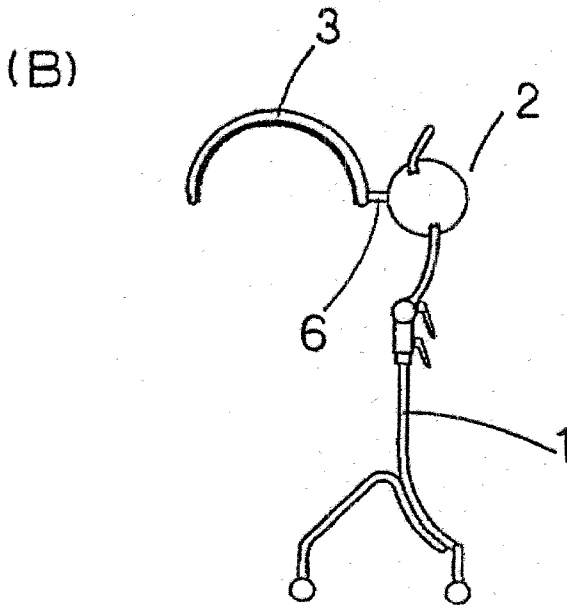
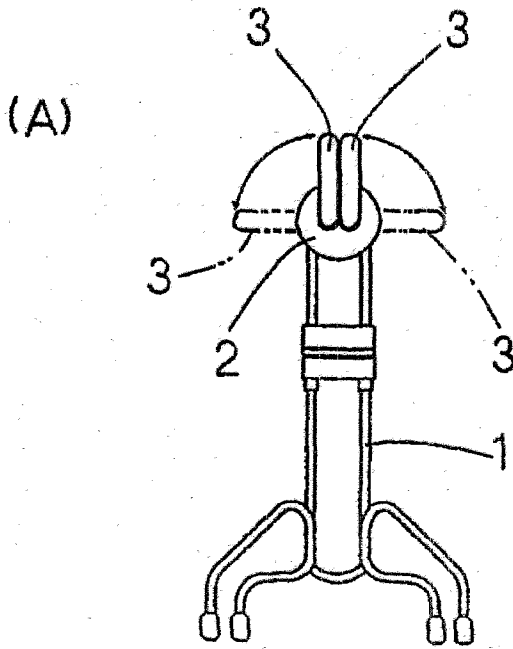
(5) ヒータ4は、3個のヒータ部4a、4b、4cを有する。各ヒータ部4a、4b、4cは、3つの左ヒータ温度設定スイッチ54f、54r、54nと3つの右ヒータ温度設定スイッチ55f、55r、55nによって、各々独立して温度制御される。

以上

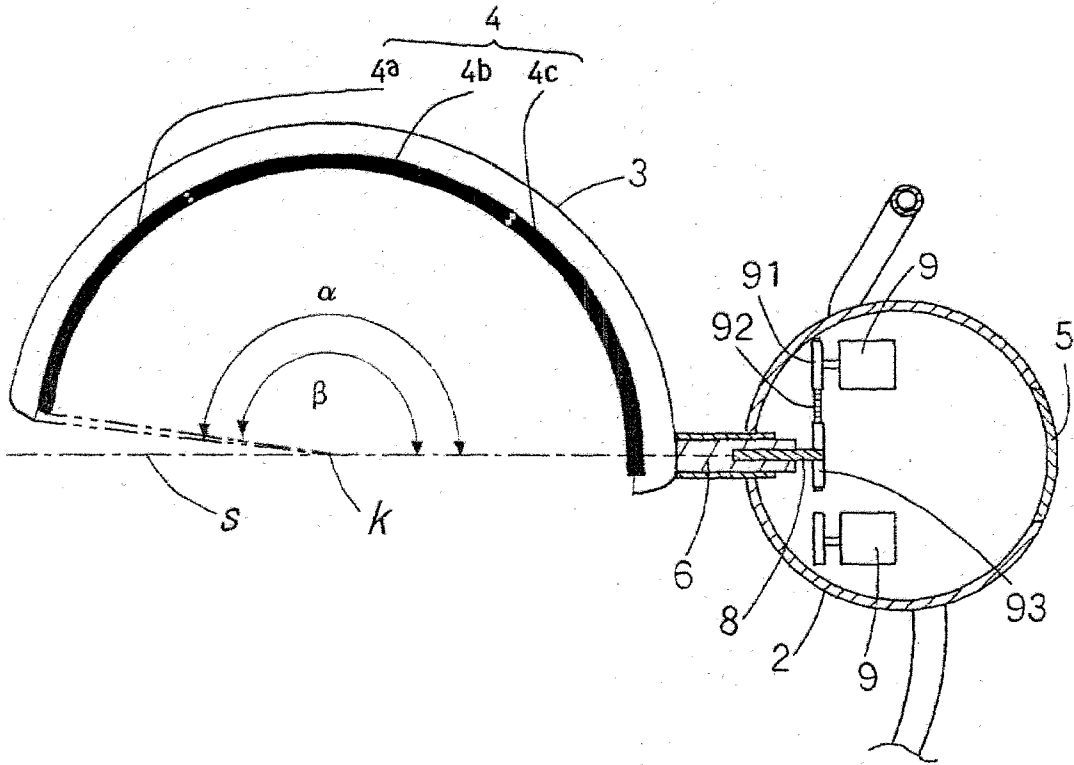
# 第 1 圖



# 第 2 図



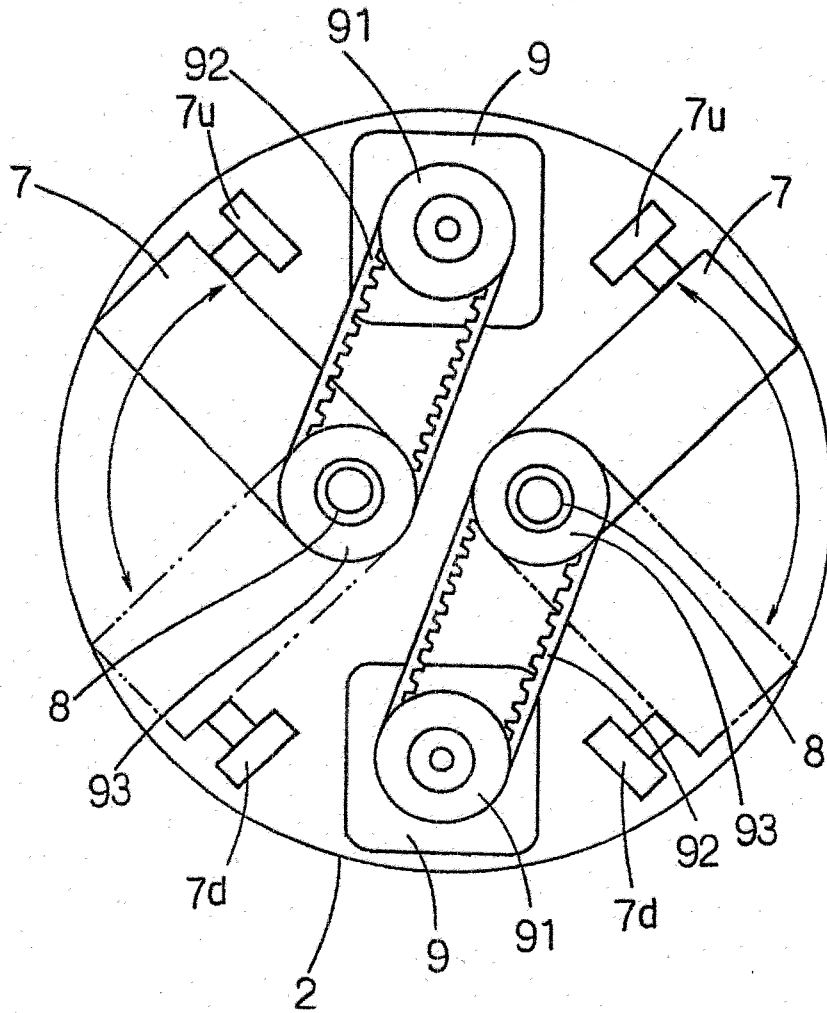
# 第 3 図



(原告の主張  $\alpha = 173.4^\circ \sim 176^\circ$ 、 $\beta = 170.9^\circ \sim 174^\circ$ )

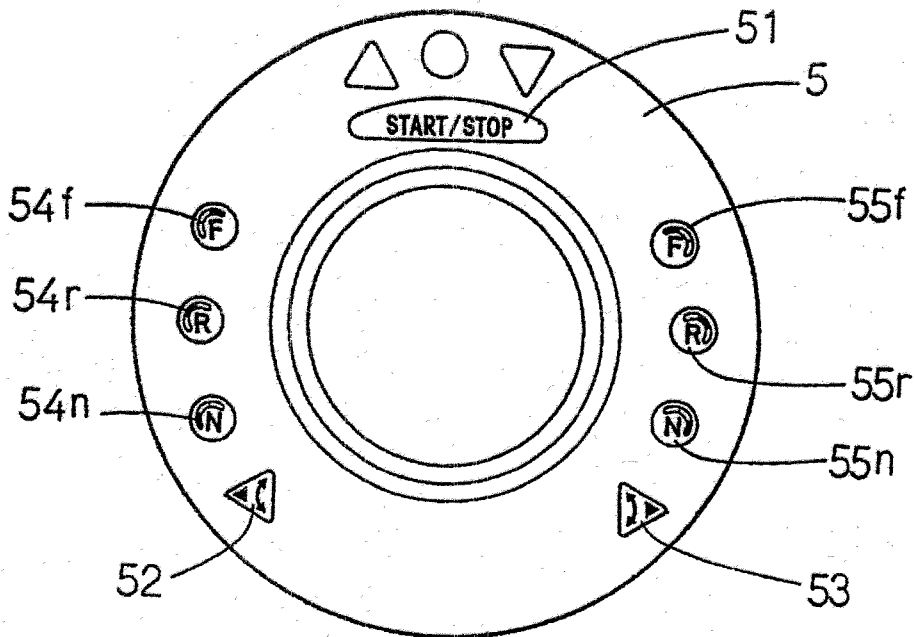
(被告の主張  $\alpha = 173.4^\circ$ 、 $\beta = 170.9^\circ$ )

第 4 图





第 5 図



# 第 6 図

